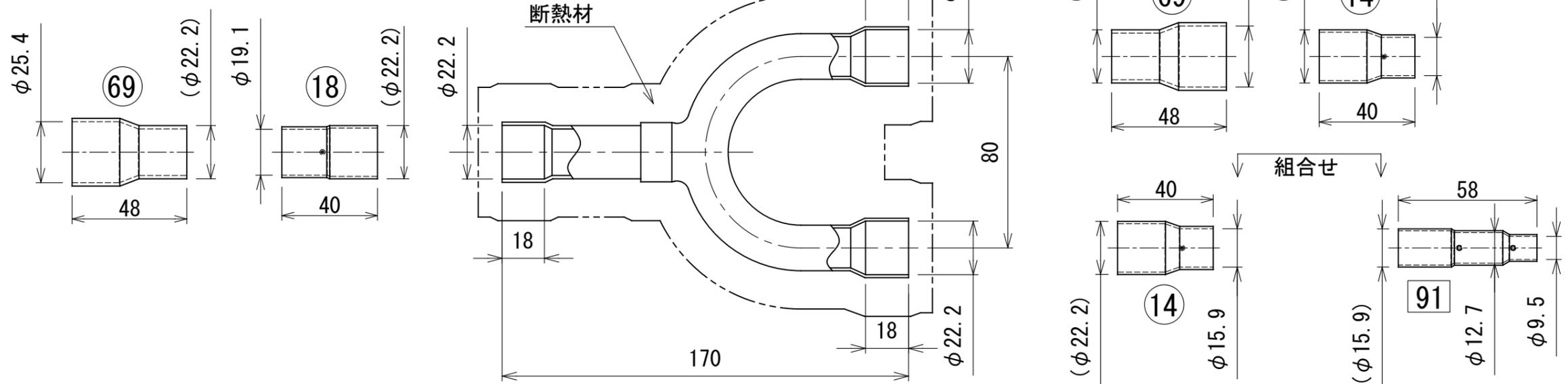
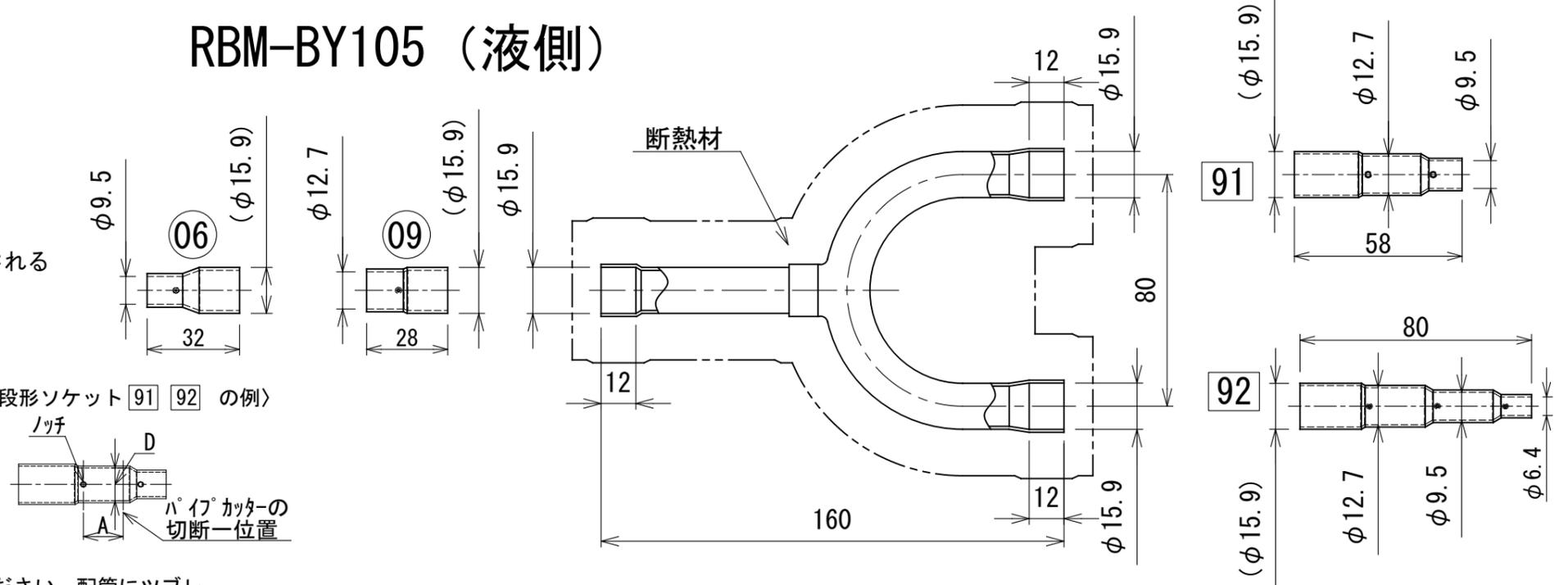


RBM-BY105 (ガス側)

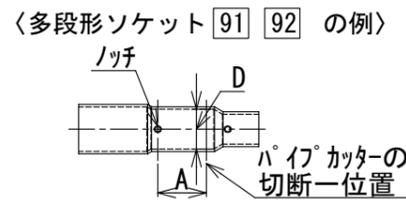


RBM-BY105 (液側)



- 注)
- (外径) 表示は表示位置の径を示し、それ以外は接続される配管の径を示します。
 - 接続方法
 - 室内ユニットに接続する配管径に合わせて、ソケット (○番) あるいは多段形ソケット (□番) を選定し、多段形ソケットの場合は下記によりパイプカッターで切断してください。

挿入配管径(D)	φ9.5	φ12.7
A寸法(目やす)	10	11



- パイプ切断後は必ずバリ取りを行い、端面を仕上げてください。配管にツブレ、変形等が生じた場合は、拡管器で整形して配管挿入性を改善してください。
- 分岐管、挿入するソケット、多段形ソケットの内部にゴミ、異物、水分等がない事を確認してください。

お願い

- 冷媒配管のロー付け時に、配管内部の酸化を防ぐため、必ず窒素を通して作業してください。窒素を通さないと酸化スケールによる冷凍サイクルのつまりが発生し、作動不良の原因になります。
- 冷媒配管はきれいな新品の配管を使用し、水分、ゴミを混入させないように施行してください。

図番	T22H0902-RBM-BY105	04	図法
品名	東芝マルチシステムエアコン用別売部品外形図 Y形分岐ジョイント	219	三角法
形名	RBM-BY105		尺度 単位 mm
			日本キャリア株式会社